

TOPIC

6

目指すは全国優勝

2
5

白糠養護学校がポッチャの全国大会に出場

2月8日にオンラインで開幕する「全国ポッチャ選抜甲子園」に道内から唯一エントリーした、白糠養護学校のチーム「Official 白糠 Ism」への激励のため、川島眞澄教育長が養護学校を訪問しました。

川島教育長は「町全体で応援していますので、北海道の代表として頑張ってください」と激励し、キャプテンの佐藤諄之助さんは「大会に出るのは初めてですが、3人で練習を頑張ってお優勝を目指します」と意気込みを語りました。



(写真前列左から) 佐藤諄之助さん、高坂悠輝さん、曾根麻奈加さん



「しっかりと折ることがコツ」と佐々木さん (写真中央)

TOPIC

7

バレンタインチョコの箱作りに挑戦

2
6

土曜サロン「折り紙教室」

公民館図書室では、町内外で折り紙の魅力を広めている佐々木真美さんを講師に招き「折り紙教室」を開催しました。教室には13人が参加し、バレンタインデーのチョコレートを入れる「箱作り」に挑戦しました。

参加者は両面折り紙で長方形と正方形の箱を2つ作り、仕上げにハート型のシールを貼ってかわいらしく装飾しました。今井優莉さん(4年)と宏子さん(3年)の姉妹は「かわいい箱ができてうれしい。箱にはチョコレートを入れます」と笑顔で話していました。

TOPIC

8

山田水道が200万円を寄付

2
10

コロナ対策や映画制作に使用

山田水道機工株式会社(工藤勝代表取締役)がコロナ対策に100万円、町がクラウドファンディングで寄付を募っている新渡戸稲造の札幌遠友夜学校記念館建設に50万円、アイヌ民族をテーマにした映画制作に50万円を使ってほしいと、200万円を町に寄付しました。

町役場で寄付受納式が行われ、工藤代表取締役が棚野町長に目録を手渡しました。工藤代表取締役は「来年で創業60年。コロナで大変なので、これまでの感謝の気持ちを1年早く形にしました」と述べました。



役場を訪れた工藤代表取締役(中央)と長内佑輔総務経理部長